



ゲイのユーチューバー・かずえちゃん

身近なLGBT 知って

性的少数者(LGBT)でも「いない」のではなく、**「言えない」**だけ。都会だけの問題ではなく、**「言えない」**だけ。ゲイであることをカミングアウト(公表)し、動画投稿サイト「ユーチューブ」で発信する、かずえちゃん(35) (本名・藤原和士)が鹿児島を訪れ、自らの体験や思いを語った。2年前に活動を始めてから鹿児島を訪れるのは初めて。「地方に性的少数者はあまりいないといわれる。性的少数者(LGBT)でも「いない」のではなく、「言えない」だけ。ゲイであることをカミングアウト(公表)し、動画投稿サイト「ユーチューブ」で発信する、かずえちゃん(35) (本名・藤原和士)が鹿児島を訪れ、自らの体験や思いを語った。2年前に活動を始めてから鹿児島を訪れるのは初めて。「地方に性的少数者はあまりいないといわれる。東京を拠点に活動を始めた。各地を旅して撮影した動画や当事者たちのカミングアウト体験などを投稿するほか、学校でも講演する。

福井県出身。小学校高学年のころ、ゲイではないかと気付いたが、隠して生きてきた。30歳の時、女でも男でも、好きな者同士が手をつないでいる光景をカナダで見た。「いいな」と思い、帰国後、15日、鹿児島市大黒町で開いた「かずえの小屋」には、当事者だけでなく、「身近にLGBTの人がいないため知りたかった」という人まで25人が参加。女性用の制服を強

鹿児島でも発信、手応え

要されてつらかったことや、娘にカミングアウトされた母親の思いなどそれぞれの体験を語り合った。徳永鈴花さん(26)は鹿児島市上荒田町。動画を見て「会ってみたい」と訪れた。「LGBTを初めて身近に感じた」と話す。自らの性的志向に「揺らぎ」を感じるという20代前半の女性は「発言を尊重してもらえ、ほっとする場だった」と語った。16日には南九州市穎娃でも集まりを開き、50、70代を中心とした地元の人25人が参加、LGBTのことを全く知らない人が多かったという。「男が男を好きになるなんて悪趣味だと思っていた」といった率直な意見も出たが、語り合ううちに理解が、語り合ううちに理解が変わった。かずえちゃん「まずは知ってもらおうところから理解は始まる」と手応えを感じた様子だった。(門間ゆきの)